



AIE

WISE Program
for AI Electronics

第3回 講演会のお知らせ

半導体製造業における 人工知能技術の活用

東芝メモリの製造現場では、自動化生産ラインから大量のデータを収集し、AI技術を適用して品質監視と課題解決を行なう情報システムを活用し、高い品質を確保している。本講演では、これまでの成果と今後さらにAI技術を活用してコスト削減と利益拡大を図ることへの期待について述べる。

2019

講師

10/15 THU

15:00 - 16:30

電子情報システム・応物系
1号館2D講義室東芝メモリ株式会社
技監

折原 良平 様

略歴：1988年筑波大学大学院工学院研究科電子・情報工学専攻博士前期課程修了。同年、(株)東芝。2019年東芝メモリ(株)デジタルプロセスイノベーションセンター技監。1993-95年University of Toronto客員研究員。2010年より電気通信大学情報システム学研究科客員教授。人工知能学会論文賞、人工知能学会功労賞、情報処理学会活動賞、人工知能学会現場イノベーション賞金賞受賞。情報処理学会フェロー。人工知能学会前副会長。博士(工学)。

アクセス

こちらのアドレスまたは右記QRよりご確認ください。

<https://www.eng.tohoku.ac.jp/map/?menu=campus&area=d>

参加申込

本講演会はどなたでも参加できます。参加希望の方は以下のウェブページから参加登録して下さい。なお、会場の収容人数に限りがありますので、早めに参加登録をお願いします。

<http://www.aie.tohoku.ac.jp>